

総合土木 平成27年4月採用

大分県西部振興局
農林基盤部 御手洗 広大

大分県の美しい
農業農村景観を守りたい



現在の仕事内容は？

振興局農林基盤部では、農地に用水を供給するための水路やトンネル、作業の効率化を図るほ場整備(田んぼの区画整理)、大雨や地震等の災害から地域を守るため池などの整備を行っています。具体的には、コンサルタントや施工業者の方、地域の方々に関わりながら、測量・設計協議や工事の現場監督、地元への説明会などを行っています。

農業土木は一般土木と異なり、特定の所有者の財産(個人の田んぼや地域の水路)を改修するため、工事には地元負担金が発生し、完成後の財産も地元が管理を行います。そうした背景から、地元が管理しやすい構造物を作ること心掛けて日々仕事をしています。

仕事のやりがい・魅力について

農業土木は地元に着しているため、工事によって農業がしやすくなったというような喜びの声を直接聞けることが魅力だと感じています。また、農業を継続しやすい環境の整備に関わることで、大分県の農業の発展に貢献できるのもやりがいだと感じています。

大分県を志望した理由は？

大学時代に農村景観保全の研究をしており、農業土木の分野も経験できる大分県庁の総合土木職に魅力を感じ県を志望しました。

仕事と私生活の両立について

私生活では、毎週日田勤務の職員の方々とテニスの練習をしたり、週末は県内の観光スポットに行きリフレッシュをしています。

これからの目標は？

魅力的な農村景観に溢れる大分県にしたいです。そのために、農業農村の保全に関わる仕事をして、農家の方が暮らしやすく農業を続けやすい環境づくりに携わりたいと考えています。



～メッセージ～

大分県の発展に様々な分野から携わることができ、県内各地で地域の特性や魅力を感じながら仕事ができるのが、大分県庁の魅力です。一緒に魅力溢れる大分県をつくっていきましょう。



ある1日のスケジュール

8:30	出勤
9:00	資料整理
10:30	地元立会い
12:00	昼休み
13:30	現場監督
16:30	報告書作成
17:15	退庁